

宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備 (一般)コミュニティ助成事業

「コミュニティ助成事業で地域づくり」

(令和4年度実施事業)

自治定住課自治振興係 ☎0824・73・1209

市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業で、地域のコミュニティづくりに役立てられています。

(この事業を活用して整備した備品には「宝くじ」のマークを貼り付けています)



実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
上原一区自治会 吉井班	エアコン、テレビ、冷蔵庫、石油ストーブ、石油ファンヒーター、ステレオ、座敷椅子、こたつ、座布団、扇風機、テーブル、時計	年間を通し行事へ参加しやすい環境を整えることで、コミュニティ活動の促進が図られ、地域の連帯感に基づく自治意識の醸成が期待できる。	1,600,000円 1,610,972円

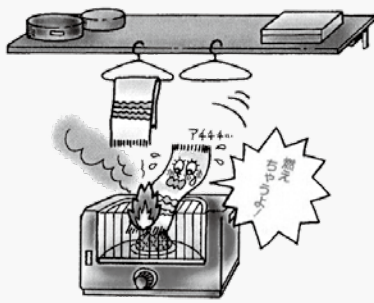
安心・安全な毎日のために

冬場は特に火の用心!

これからの冬季は、寒さが厳しくなるとともに空気が乾燥し、暖房器具などを取り扱う機会も増えるため、火災が発生しやすくなります。火災のない年末年始を過ごすため、火の用心を心掛け、外出時や就寝前には、必ず火の元の点検を行いましょう。

暖房器具による火災を防ぐため 次のことに注意しましょう

- ▼ 使用する前に点検・整備をする
- ▼ 給油の時は必ず火を消す
- ▼ ガソリンを給油しないよう、燃料の種類をよく確認する
- ▼ 燃料タンクのふたはしっかりと締める
- ▼ カーテンや布団などの近くで使わない
- ▼ ストーブの上で洗濯物を干さない
- ▼ ストーブの火を点けたまま寝ない



お餅による窒息にご注意を!

年末年始の料理に欠かせないお餅。それをのどに詰まらせて、窒息状態に至る事故が毎年多く発生します。特に、高齢者は注意が必要です。もし、窒息を起こした場合は、すぐに119番通報をしてください。

窒息事故を防ぐために

- ▼ 食品を小さく切るなど、食べやすい大きさにする。
- ▼ 食事の際は、お茶や水などを飲んで喉を湿らせる。
- ▼ 急いで飲み込まず、ゆっくりとよく噛み砕き、だ液と混ぜて飲み込む。
- ▼ いざという時に備え、応急手当の方法を習得しておく。

窒息に対する応急手当

- ▼ 咳をするように促す。異物の除去に最も有効です。
- ▼ 手の付け根で、左右の肩甲骨の間を強く繰り返し叩く。(背部叩打法)
- ▼ 患者の背後から手をまわし、握りこぶしを作って、おへそとみぞおちの間を手前上方に向けて突き上げる。(腹部突上法)

腹部突上法

※反応がない場合は、心肺蘇生法を行ってください。



腹部突上法

庄原消防署 ☎0824・72・9911
東城消防署 ☎08477・2・4005